

第2回エコプロアワードで

優秀賞を受賞

花王

花王はこのほど、一般社団法人産業環境管理協会が主催する「第2回エコプロアワード」にて、優秀賞の「エコプロ2019実行委員長賞」を受賞した。「エコプロアワード」賞した。

は、経済のグローバル化やパリ協定の発効、SDGsの制定など社会経済を取り巻く状況の変化を視野に入れ、日本市場において事業者、消費者、投資家、市場関係者に評価が高く、具体的に優れた環境配慮が組み込まれた製品やサービス、技術などの案件を表彰している。第2回の今回は50件の応募があり、花王は「リサイクルエーション」の取り組みで、優秀賞を受賞した。



同社は、2009年に「花王環境宣言」を発表し、事業活動すべての段階で環境負荷を低減させるとともに、地球環境の保全と社会のサステナビリティの実現に向けた取り組みを進めている。その一環として、包装容器については、リデュースを基本とし、持続可能な原料への転換を図るリプレイ、リユース、リサイクルを加えた「4R」の観点から、環境負荷の低減に取り組んできた。

2015年からは「リサイクルエーション」という新しい考え方を提案し、その一環として、包装容器の新しい資源循環に向けた研究に取り組み、地域住民やパートナー企業と協働。洗剤やシャンプーなどの使用済みのつめかえパックを回収し、再生できることから選んだが、今では、ユプされるというものだ。自分が音楽を聴けば、自分の好みにも、自分の好みに合う音楽を提示してくれる。月額1000円程度という点はこのサービスも大きく変わらぬ。

私の H & B 日記

最近、CDを買わなくなりました。一昨年から定額制の音楽ストリーミングサービスを使い始めたからだ。音楽を「買う」のは、聞いた曲が定額サービスで配信されない時ぐらいいなくなってしまった。

現在、多種多様なサブスクリプション型サービスはどのサービスも大きく変わらぬ。

どんなアーティ

「定額で聞き放題」に魅力を感じたこと、Google Homeで再生できることから選んだが、今では、ユプされるというものだ。自分が音楽を聴けば、自分の好みにも、自分の好みに合う音楽を提示してくれるものになっていく。

昔と比べて音楽を簡単に探すことができるようになった。曲とジャンルや雰囲気、近い曲がピックアップされるというものが、新しい音楽を聴くようになった。自分が音楽を聴けば、自分の好みにも、自分の好みに合う音楽を提示してくれるものになっていく。

音楽の楽しみ方は人それぞれで、新しいものを探すとだけ楽しめない。しかし、せっかくな便利になったのだから、新しいものへの好奇心を持ち続けたいと思う。

（橋）

サブスクXパーソナライズ

「レコメンディン機能」こそ Spotify の最も大きな魅力だと感じている。 Spotify で自分の再生データをもとに毎週「自分向け」のパーソナライズトを聞くこともできる。

資生堂 基盤「Loop」に参加

資生堂は、東京都が採択したテラサイクル社（アメリカ・ニュージャージー州）のショッピングプラットフォーム「Loop」にパートナー企業として参加する。

2020年中に「Loop」開催された「エコプロ2019」のショッピングプラットフォームで、スキートの東京都とテラサイクル社の共同ブース内「Loop」からリユースで、パートナー企業として展示を行った。

なお、この取り組みに策定した新しい企業使命については19年12月上旬に「BEAUTY INNOCENT」を発表した。

同社は、2019年に「Loop」にパートナー企業として参加する。

3社共同配送

資生堂とライオン、ユニ・チャームは、3社共同配送による環境負荷や小売業務負担低減の取り組みで、令和元年度グリーン物流パートナーシップ会議優良事業者表彰の「経産省大臣表彰」を受賞した。

今回の受賞は、CO₂排出量の削減（年間換算266・5トン）や、販促物設置対象店の精度を向上させ、誤配送によるロスの削減、視認性を高めた共通段ボールの採用による店舗バックヤードでの探索作業・紛失ロス削減など、環境負荷や小売業務負担低減に貢献したことが評価された。

物流業界は、ドライバー不足や物流費の上昇、CO₂の削減など様々な課題を抱えていることから、今後も3社は、連携を強化するとともに、パートナーとなり得る企業と幅広く取り組むことで持続可能な物流体系を構築し、社会の課題解決に貢献していく。

令和元年度グリーン物流パートナーシップ会議



主催：国土交通省、経産省、（一社）日本物流団体連合会、（公社）日本ロス削減システム協会
協力：（一社）日本経済団体連合会